

第15回 調布市基本構想策定推進市民会議 議事要旨

1 日 時：令和4年7月21日（木）19：00～21：00

2 場 所：グリーンホール 大ホール（オンライン併用）

3 出席者：【市民委員】

秋元委員，大木委員，佐藤（ひ）委員，進藤委員，竹中委員，大槻委員，小川委員，
小山（弘）委員，木村委員，児島委員，小峯委員，小山（康）委員，白鳥委員，
瀧柳委員，林本委員

【庁内委員】

東海林（芳）委員，佐藤（葵）委員，佐藤（麻）委員，坂本委員，岩崎委員，
長野委員，工藤委員，伊藤委員，山田（宙）委員，川名委員，五十子委員，
長谷川委員，三上委員，穂積委員，下妻委員，高橋委員，東海林（一）委員

【アドバイザー】

横山 泰治 氏（調布市参加と協働のまちづくりアドバイザー）

【事務局】

行政経営部）小柳部長，永井次長兼企画経営課長

行政経営部企画経営課）伊藤担当課長，村上担当課長，河本担当課長，長井主幹，
村岡課長補佐，山岸副主幹，後藤担当係長，福岡係長，
栗野担当係長，飯田担当係長，森担当係長，武田主任，
千葉主任，田畑主事，長野主事，本間行政実務研修員

（敬称略）

4 議 題：

- (1) 開会
- (2) 今後の検討スケジュールについて
- (3) まちの将来像（案）について
- (4) 全体での協議
- (5) 基本構想素案（市民会議提案書）について
- (6) 分科会での協議
- (7) 協議結果の共有
- (8) 閉会

5 資 料：

資料0	第15回調布市基本構想策定推進市民会議 次第
資料1	基本構想（素案）策定までのスケジュールについて
資料2	まちの将来像（案）
資料3	基本構想素案（市民会議提案書）（案）
参考資料1	まちの将来像検討シート（各分科会まとめ）
参考資料2	基本目標シート
参考資料3	市民会議中間報告会資料

6 議 事：

1 開会	
2 今後の検討スケジュールについて	
(事務局)	資料1により、今後の検討スケジュールについて説明。 本日の会議では、「まちの将来像の検討」「基本構想素案（市民会議案）の確認」を行う。
3 まちの将来像（案）について	
(事務局)	資料2により、まちの将来像（案）について説明。 まちの将来像（案）の検討に当たり、前段として、市民会議におけるこれまでの議論に基づいて、『3つの各分科会での想いを尊重すること』、また、『各分科会でこれまで出されたキーワードを生かすこと』、そして、『端的に、かつ多くの市民にとって、わかりやすい将来像を表現すること』の3点を念頭に、第14回市民会議において、各分科会から複数のキーワードを列挙してもらい、そのキーワードを中心に、事務局として、案を作成した。それを、先日開催したリーダー会議（会長・副会長、3つの分科会のリーダー・サブリーダーで構成）において、「まちの将来像」について検討を行い、囲いの記載のあるとおり「ともに生き ともに創る 彩りのまち調布」が案となった。 また、キャッチコピーについては、これまでの市民会議において、「人々の目にとまるような、印象に残るものがあったらよいのではないか」との意見を複数の委員から繰り返していただいていたことから、新たな総合計画のキャッチコピーを今回初めて作ることとなり、「ともに彩る CHOFUTURE」と表現した。キャッチコピーは刊行物やweb、SNSなどでの活用のほか、新たに作るロゴマークとセットで、次期総合計画のシンボルとして活用する予定。 まちの将来像を検討するに当たって、市民会議としての主な想い・視点・背景については真ん中の薄緑色の点線枠囲いを参照。
4 全体での協議	
(事務局)	「まちの将来像（案）」について、全体で意見交換。
(委員)	「彩り」という文言の中には「多様性」という意味が込められており、分科会1で検討したキーワードが上手く反映されている。
(委員)	これまで市民会議で検討を重ねてきた内容が反映されている。特に、「ともに創る」というフレーズは、全てを物語っており、今後、市民自らがより良いまちを創っていくこととはとても重要な要素である。
(委員)	短いフレーズであるにも関わらず、覚えやすくかつ1つの文言に複数の意味が込められている点が良い。
(委員)	これまで各分科会から寄せられた意見や想いが良く取り込まれているのではないかと。
(委員)	分科会において、だれも取り残さない、多様性が重要であるということを議論した中で、「ともに」というフレーズが入っているのが良い。
(委員)	キャッチコピーはオリジナリティが感じられて良いと思った。
	※委員の意見は一部抜粋

(会 長)	市民会議としては、「ともに生き ともに作る 彩りのまち調布」を将来像に決定する。 また、キャッチコピーについては、引き続き検討する。
5 基本構想素案（市民会議提案書）について	
(事 務 局)	資料3により，基本構想素案（市民会議提案書）（案）について説明。 基本構想素案（市民会議提案書）については，次回の第16回市民会議においても，内容の確認を行う予定であるが，今回は，第3章を中心に議論していただきたい。
6 分科会での協議	
(事 務 局)	(各分科会に分かれ，議論) リーダーまたはサブリーダーが進行。基本構想素案（市民会議提案書）（案）について，各分科会で議論。
7 協議結果の共有	
(事 務 局)	(各分科会から全体会に戻り，全体に共有。) 各分科会から，意見交換の内容を発表。
8 閉会	
(事 務 局)	(連絡事項の共有，閉会) 次回の第16回市民会議は8月5日に開催予定。「基本構想素案（市民会議提案書）（案）」を検討する。